

熱海富士屋ホテルでの田池先生の講話

第150回反省研修会の1日目(1990年5月6日)

最初に一番大切なこと、ここで一番学ばなければならぬことは何かというと、「人間は意識、心である」ということです。これを「学んでいただきたい、学んでまいりましょう」というのが、この学びであり、この研修会の目的であるわけです。なかなかそのようには理解ができません。肉が自分だという思い癖が非常に強いから、やはり肉中心の思い、生活になってくるわけです。いうなればサタンに支配され、サタンを表わす生活、そういう文明・文化というものを、我々人類は打ち立ててきた、築いてきたということを、一つお気づきいただきたいのです。人間は霊である、意識であるということが一番大事なことで、一つ、ご理解いただきたい。

……で、皆さん方は「肉が自分だと、目に見えないものなんか信用できないし信頼できない」と言いながら、たとえばお家で

仏壇に向かって、亡くなったお父さんとか、お母さんとか、あるいは子供さんとか、お爺ちゃん、お婆ちゃんにですね、語りかけている人が多いんじゃないですか。あるいは、「どうぞお爺ちゃん、孫を守ってやってください」とか言っているんじゃないですか。それで、その人は本当に、そのお爺ちゃんなりお婆ちゃんなりを信じているかというと、「いや信じていません」と言う。じゃあ信じていないのに、なぜそんなことをするんですかと言うと、「みんながやっているから」「ずーっと以前からやっているから」と言う、まあ惰性ですね。そういう方が案外多いんじゃないかと思います。

あるいは幽霊なんか信じないと言いながら、幽霊の話聞くのが怖いとかですね、何か幽霊が出そうだとか、不安とか恐怖心に駆られることも、度々あるんじゃないかと思います。

こういう霊的な体験・経験は大なり小なり、皆さんお持ちだと思います。お持ちだけれども、それを積極的に認めていこうという理解は、なかなか難しいようです。やはり自分の頭で理解できないものは、この五官で捉えることのできないものは認めていきたくないという思いが非常に強いということ、まず最初に考えていただきたいと思います。

あなた方に「意識の世界を信じなさい、これが本当のものですよ」と、どれほどに申し伝えましても、あなた方は「見えない、聞こえないから……」と言うのです。あなたが受け入れようとしなくても、「これが事実だからこれしかないのですよ」と、言うよりほかに方法がないのです。

いくらあなた方が「そんなもの認めません」と言っても、これが事実なんです。これが真実なんです。真実である以上、こ

れを理解していかねばいけないし受け入れていかねばならないということです。そうしないと、本当の人生、本当の人間を生きることができないのです。

どれほどに人類は間違っただけを信じ、それが真実の世界だとしてきたことでしょうか。今、これらの間違いを一掃させるために、私、田池が、あなた方の前に現れているのです。これもどれほどに言わせていただいても分からないことです。しかし、そうだと信じていただかなければ出発できないのです。

この学びを進めていくについてですね、「まず、そうだ」と信じてかかっていたら、この学びは進められない。はじめから「そんなもの、信じない」ということであれば、いくら皆さんが研修会に参加され学びを進めていかれても、本当のことを理解する、つかむことことは困難であるということです。

人類がどんな歴史をつくってきたかというのを、皆さん、本当に知っていただき

たいのです。案外、皆さん、知らないです。人類は進歩している、進化していると思っているんですね。この妄想から、この迷いから、早く目覚めていかななくてはならないということですが、これはなかなか難しいことだと、私はよく分かっています。

ですから、最近、皆さまに「宇宙からのメッセージ、UFOからのメッセージを受けてください、あるいは宇宙、あるいはUFOに意識を向けてください」と、ここ一月半ほど前から皆さんにお伝えしております。そして、皆さん方が、UFOあるいは宇宙と接触することによって、人類は真なるものを求め、学んでいくことになっていくという風になってまいります。

あなたが心を調和し、一つ一つ自分の醜い心を修正していった時に、心から感じることなのです。いくら形を整えても、いくら言葉を並べても、分かっただけの世界なのです。あなた方の心で感じていただくしか方法はないのです。

だから先ほど申しましたようなことは、

心を調和して、自分の醜い心を修正していかなかったら、私の話は理解できないということです。頭で理解はできません。心で理解しますから、それを理解できない心になっている、それを理解できる心に、皆さん方が修正していただきたいと、こういうことです。

では、どういう心を修正するのかと、そういうことを学んできているわけです。

どなたでも感じることはできます。現に先ほども申しましたように、UFOにしても、宇宙からのメッセージにしても、あるいはこれからの未来の意識、これから300年間の意識、あるいは四次元、五次元、六次元の意識等、霊道者を通してたくさん伝えてきているわけです。

これを全部、プリントにして皆さんにお伝えすることはできませんが、これを本にして、「エルランティの光出版」から皆さまのほうにお届けするという運びになってくると思います。